

ユーモアスピーチ船橋

2021 (R3) 年 6 月 10 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

176 回船橋ユーモアスピーチ

2021 年 6 月 10 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「壁」、「熱中」

ロングスピーチ

関岡 直樹さん

「日本って、スゲーな！と見直す日本史」

稲葉 勝弘さん 「コロナ禍に生きる」

5 月 13 日の参加者：石渡、入江、大塚、田谷、松永、
原田、植野、中久木、飯野、山中、町田、長嶋 12 名

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘

5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

見学科 500 円

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 15:00~18:00

会場 船橋中央公民館 第 8 集会室

5 階

前回のロングスピーチ

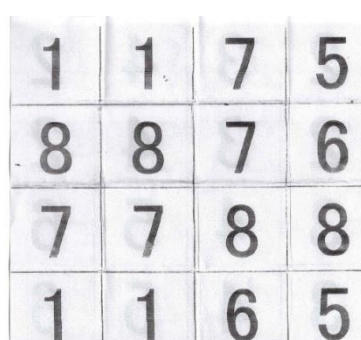
「コロナ禍のマジックしょう」

中久木 一乗さま

コロナ禍でも、楽しみたい市民 楽しませたいマジックサークル 楽しむ場を作りたい公民館の三方の気持ちを叶えたいことから 三方が納得する「マジック講座」を 1 2 月に企画実行した報告。従って「マジックショー」ではなく「マジックしょう」。

今回は次の 4 種を紹介説明実習した。

- 1 「カナリア救出 パズル (折り紙実習)」 各自に B5 コピー紙の材料配布 デモ・解説・実習。「タバコ煙に困っている可哀そうなカナリアのドアよりおおきい籠を ドアを壊さずに隣の空気のきれいな部屋に移動してください。」回答解説書配布。
- 2 「神の和 (紙の環) パズル (捏ね繰り実習)」 各自に牛乳パック帯環配布。デモ・解説・実習「物事は表裏一体です。手順良く折り合って、表も裏もなくしましょう。」
- 3 「オリンピアの火 (縁日マジック) のデモ」1964 年東京オリンピックの聖火が消えても、その炎は残り、多くのレガシーを遺しました。
*ゴミ箱マジックともいえる、使用済ヨーグルトカップ利用の「消玉・再出しマジック」の実習は、材料準備したが時間なく中止。またの機会に！
4. 「一〜八・田の字固めパズル」の用紙配布。宿題として、回答は次の機会に！・

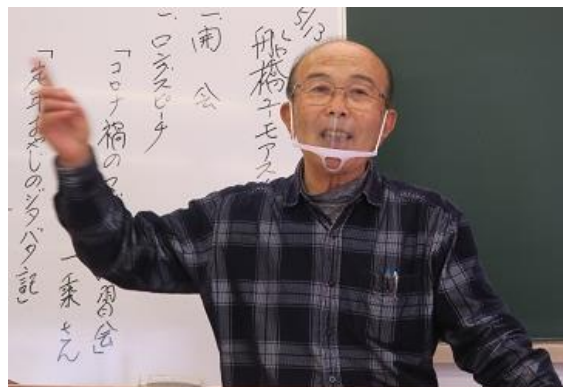


前回のロングスピーチ

「定年おやじのジタバタ記」

石渡 巧さま

定年を迎えた時にふとした縁で「便利屋」さんのスタッフの一員になった。
サラリーマン時代と違った珍しい面白い経験をする事が出来た。
また悲哀らしきものを感じる時も有った。それらのエピソードを聞いていただき有難うございました。



3 分間スピーチダイジェスト テーマ 「五月晴れ」、「前進」

田谷 正明：「健康の秘訣は舌にあり」

2 月、食事中に舌の同じ所を 5 回も噛んでしまった。痛いし血がドバツと出て食べるのが怖くなり豆腐、卵かけ御飯とソーメンなど噛まずに済むものばかり食べていたら便秘にも悩まされ参りました。先日、NHK 「きょうの健康」で「健康の秘訣は舌にあり」と舌の筋トレの必要性をやった（女性アナ、岩田まこ都さんがメチャ可愛かった）。人と話す機会が激減、カラオケがなくなり舌の老化が進んで動きが鈍くなっているのかも知れません。大変な目にあったが、良いこともありました。二月は 21 日間も断酒となりお陰で肝臓がイキイキしてるのを実感しています

中久木 一乗：「モク拾い」

・タバコ工場が消失し タバコの供給が減った終戦後に見られた、「拾い 集めて 解いて 再度薄紙に巻いて 喫煙するために行く 吸い殻拾い」を「モク拾い」と呼んだ。最近のタバコ問題の活動家は清掃目的の「新型モク拾い」を行っている。

私は 80 歳越えてからはデスクワークで新型モク拾いを応援している。日本禁煙推進医師歯科医師連盟の通信誌の 12 月号に「ポイ捨ての実態」、そして 4 月号に、「ポイ捨てタバコ吸い殻の問題点と清掃の意義—609 人のアンケート調査から—」を投稿した。

・そこで問題になったのが「我が老熟」であった。エクセルへの入力が約 1 万か所 (600 名について約 20 個の設問) あり、その後の分析とまとめは、後輩にオンブにダッコにカタグルマであったが、老熟をしみじみと味わった。

温かくなって再開した朝の散歩でも、タバコ吸い殻は目で拾う “モク拾い” に徹し、無理しないようにしている。

植野 晏生：「ダイエット」

このコロナの間、体重と腹囲がかなり増えた。7 月に東京の方で講師依頼があったが、「父ちゃん背広のズボンが穿けないでしょ」、と妻が。急遽近所に出来たジムに入りダイエット。併せて減食と断酒をするも中々減らない。タニタの体組成計も買って奮闘中。(腹囲も落ちないので今日の話も又落ちがない)

山中 昇：「遅咲如来」

草津温泉の湯畑から急な階段を上がると、真言宗豊山派のお寺 ” 光泉寺 ” があります。お寺の境内に入るとお堂（釈迦堂）があり、大きな文字で ” 遅咲如来 ”（おそざきにょらい）と書いてあります。

あまりにも微笑ましいので、我が意を得たりと思い写真を撮ってきました。

今まであまり花を咲かせられなかった方々、これからもう一花咲かせたいと願っている皆様、ぜひお参りし、願いを叶えていただきますよう祈念申し上げます。山主



私の感覚では、遅咲如来よりも遅咲観音（菩薩-ぼさつ）の方がしっくりとくるのですが、釈迦堂なので如来でいいのです。

どうせなら観音（菩薩）堂を作り、遅咲観音（菩薩）にすれば最高だと思います。

如来は既に仏様になられた、完成された存在です。

一方、観音（菩薩）は悟りの境地に達しようと努力を続けている、言ってみれば学習中の生徒です。

人間、これでいい、これで完成ということはありません。

その意味で、私は死ぬまで観音（菩薩）でありたいと思っています。

様々な観光地を訪ね歩いて心の洗濯をしている私にとっては、久々のヒット作でした。

今日ご出席の皆さんには「遅すぎ如来」かもしれませんね。

ぼさっ（菩薩）つとしてしていると仏様が怒ります？

ほっとけ（仏）ない！ぶつぞう（仏像）！

元禄時代東大寺公慶上人の作として伝えられていた
 釈迦如来は、平成十七年の調査により
 そのことが事実であると証明されました。
 以来三〇〇年を経て世に出た仏様であることから、
 「遅咲如来」として地域の人々に改めて
 信仰されております。
 今まであまり花を咲かせられなかった方々、
 これからもう一花咲かせたいと願っている皆様、
 是非お参りし、願いを叶えていただきます様
 祈念申し上げます。
 山主

町田雅和：「前進」

前進も大事だが、たまには後退（バック）も必要！という事で、脳トレクイズ「狭い道に迷い込んだバスの脱出」に挑戦して頂きました。道路マップとバスのイラストがお土産でしたので、自宅でもお楽しみ下さい。

松永 成三郎：「コロナワクチンの話」

地球上で新型コロナが猛威を振るっています。これに対するファイザー製をはじめとする複数のワクチンが開発されて、イスラエル、英国さらにはアメリカではすでに一定の効果がみられています。一昨年秋から中国南西部で始まった新型コロナは瞬く間に世界に広がり、しかも英国型からインド型、ブラジル型と次々に変異していき、そのたびに感染力を強めています。幸い今のコロナワクチンはこのどのタイプにも90%以上の効果があるそうです。日本でも今週初めか一般の高齢者を対象に接種や予約が開始され、そのために、地方自治体によっては電話がパンクしているという話も伝わっています、電話が「まだ出んわ」という事にならないことを願っています。

入江 清之：「五月晴れ」

東京のつつじの一番のスポットは青梅市内の塩船観音寺で、20種類、約2万本のつつじが一望出来るすり鉢状の境内に赤、白、ピンク、紫色の美しい花を咲かせ、我々を和ましてくれる。四半世紀前母が同市内の老人ホームに入居するとゴールデンウィークに良く施設を訪れ、母を車椅子に乗せて、そのお寺へ行き、美しく咲き誇るつつじを愛でながら、その美しさを喜び、親子して至福のひと時を過ごしていた。先月末久しぶりに「東京に来ないで」とのマダム小池の要請を無視して同寺を訪れると昔と変わらず美しく、カラフルに咲き乱れているつつじを愛でいたら、いつしか母を偲ぶことが出来、心も五月晴れとなった。

長嶋 秀治：「五月晴れ」

風薫る5月、いい季節になりました。残念ながらコロナ下では気が滅入るばかりです。

この時期の山は深呼吸をすると吐く息が緑色になるくらい若葉が見事です。4, 5年前の今頃残雪の北アルプスの展望を期待して1泊2日で信濃大町周辺の山を2か所登りました。

幸い好天に恵まれ、北アルプスの北部、後立山連峰の鹿島槍ヶ岳、五竜岳といったかつて登った山々の眺望を楽しんできました。コロナが終息したら早く月一登山を再開したい。

大塚 親雄：「五月晴れ」

コロナウイルスの事もあるが最近読んだ本で、遠き落日（上、下巻）渡辺淳一<著>、野口英世 井出孫六<著>、野口英世 神戸淳吉<著>がある。読んだあと渋沢栄一と共通点があることに気が付いた。①身長は小柄で、野口は153cm、渋沢は150cm。②両者ともノーベル賞候補になった。③英雄は色を好むところもあった。④両者は読書人で 英世は夜も寝ないで会津のナポレオンと言われ原書をよく読んだ。あるとき血脇守之助がドイツ語で話しかけたら的確に返ってきてビックリした。そこから面倒を見ることになった。色んな人にお世話になって、血脇の他に小林栄、八子弥寿平、後半には 星 一らに多額の借金もした。マメにお礼の手紙を書いたので憎めないところもあった。アメリカでのエピソードで街を歩いていたらヨ〜「Jap」と聞えよがしに聞こえた。「もう一度言ってみろ」俺はロックフェラー研究所の野口英世だと言ったら脱兎のごとく逃げた。

日本の細菌学者のなかには志賀 潔（赤痢菌）、北里 柴三郎（破傷風菌）、秦 佐八郎（サルバルサン 606）の名前はあったが野口英世はなかった。彼の業績はいくつかの誤りがありますし疑問も多かったということである。この3人の作家の本を熟読したらなんとなく気持ちの上で「五月晴れ」であるようなないような何かが脳裏をかすめた。

予告：7月 「船橋ユーモアスピーチの会」

7月8日（木）15時〜 船橋中央公民館第2集会室
ロングスピーチ

山中 昇さん「暦の話」

松永 成三郎さん「半藤一利氏を偲んで」

スピーチテーマ 「ワクチン」、「カビ」

